

令和4年度 水城高等学校 第三者ならびに学校関係者評価表

	評価項目		評価	評価者からのご意見
	A	授業の質の向上	4.5	・タブレットを活用した授業があたりまえになり、そのメリットが大いに活かされていると思いますが、情報の質の見きわめが十分できているか気になります。ネットにたよすぎない部分も重要かと思います。 ・授業参観を通じた自己研鑽の取り組みは素晴らしいと思います。 ・タブレットを導入して6年目となり、教育のスキルも向上されています。授業録画により、生徒の復習や欠席者への補いも万全でした。 ・教員の研修体制が整備され、生徒のニーズに応じた授業が実践されているところが素晴らしい。授業録画等を復習に生かす取組はたいへん参考になる実践である。 ・塾に通う子供達の様子を見てると子供達が自ら学びたい参加したいと思えるような授業が展開されているのではないかと感じます。成績重視せず、こうした授業が行われていることは素晴らしいと思います。 ・まだまだコロナ対応は必要ですが、早い段階からICT教育に力を入れ、スムーズにタブレット端末を生かした授業が展開できていると思います。 ・コロナ禍が続く中で各先生とも柔軟に対応し、生徒を指導していると思われます。 ・全生徒がタブレットを所有し、授業録画等、授業後に生徒が復習できる環境を整えている。 ・自主の精神で臨む生徒は、残念ながら少ないと思います。演習量の管理が必要と思います。 ・ICT環境もさらに充実させてほしい。周りもさらに進化しています。 ・ICT教育が充実しており、効率よく授業は進められているように思います。一方で教員の一方通行授業になるのではと懸念もあります。 ・授業の中身は教科によって他校と比べると進度が遅いようです。 ・タブレットやスクリーンを駆使し授業を円滑に進めている。 ・授業を拝見したところ、各々の先生方の声も聞きやすく、スピードも丁度良く、とてもわかりやすい内容であると認識しております。
	B	きめ細かい進路指導/国公立大学・難関私立大学への多数合格	4.3	・これまでの実績に満足せず、さらなる高みを目指して、教職員が一丸となって取り組んでいることが伺える。三者・二者面談を積み重ね、生徒の思いに寄り添った進路指導がなされている。 ・「水城の探究」という特色ある取り組みをされ、新しい学力観に対応していると思います。 ・大きな成果をあげておられる一方で、希望する進路に思うように進めない生徒も一定数いることと思います。むしろそうした生徒へのサポートのいっそうの充実が必要かと推察します。 ・一つの志望校に固執してしまうのではなく、たくさんの可能性や選択肢を示すことによって、子供達が広い視野をもって将来について考えるように指導されていると感じた。 ・進学・合格実績の数字をみても、私立高校No.1の成績を残し、総合型(AO入試)・学校推薦型(推薦入試)の対応が出来ていると思います。 ・難関国公立大学に多数の合格者を出すために、研究を重ね、指導を行っている。 ・すばらしい先生方に教えていただいていると思いますが、合格率という点、国立大・難関大が低い。 ・合格実績は県内随一です。数字のみに追われることなく、生徒の適切な進路選択指導を、今後ともよろしくお願致します。 ・探究学習も盛んに行われました。 ・面談した際の教師の説明、取り組み姿勢が良い。 ・私立高校＝予備校と同等とみて期待されている保護者がいる中で、水戸一高などから引き離されている現状をもっと重く受け止めるべきです。質を高めるべきです。 ・引き続き、親身なサポートをお願いします。 ・生徒一人ひとりに親身な進路指導をされていると思います。
本年度の重点目標の達成状況について	C	落ち着いた雰囲気での学習できる学校生活の実現	4.7	・安心安全は教職員だけでなく、生徒同士や保護者の連携も必須かと思います。18歳が成人年齢となりましたが、それに対応した運営もいっそう求められるかと思います。 ・生徒の様子からあいさつができていたり、制服のみだれもなく、とても落ち着いている。学校の雰囲気が子供達にあっており、1人1人が自分のペースで学校生活を送れているのが伝わってくる。 ・多種多様な多数の生徒を受けとめている高校は水城高校であり、貴重であると思います。 ・立哨指導や登下校の安全指導など、きめ細かい対策がとられていると思います。 ・「落ち着いた学習環境」は、貴校への入学動機1番の要因である。毎朝の通学路での立哨指導やチームによる教育相談体制の整備・実践など、多様化する生徒の実態に丁寧に対応されている。 ・生産性の高い学習環境が整っている。 ・至る所に学習する環境が整っており、自主学習の習慣が身に付いている。 ・SNSの利用時の注意点など、細やかに講習などによる指導が行われた。 ・当塾の卒業生や明秀・キリスト・茨城・大成・養陵・啓明の在籍生に水城の評価を聞くことと私立高校No.1と思われるようです。生徒指導部の指導が明確に行われている結果だと考えられます。 ・メディアリテラシーについて考える場を設け、誹謗中傷の回避について留意させる指導が行われている。 ・登下校の様子を見ても、落ち着いた規律ある生活が送れていると感じます。 ・特にいじめなどの問題もあまり聞かなかったと感じます。生徒たちに服装のみだれもなく、あいさつもよく出ています。
	D	募集活動の充実	4.7	・県立高校進学希望者も多いなかでの募集活動には大変さがあると思いますが、県立にない独自性のアピールが重要なのではないのでしょうか。 ・単願入学での比率が年々高くなっており、学校の魅力が浸透していると感じます。 ・単願の申込みが増えている現状、先生方の努力がみられます。 ・水城高校の長所が保たれていることが募集増加につながっている。 ・学校経営方針に基づき、生徒が生き生きと生活する様子が伝わるHPの運用がなされている。募集部の先生方には毎回わかりやすい説明をいただき、スムーズに入試事務が進められている。 ・複数の入試機会や方法があることになって、子供達が自分にあった方法で挑戦できている。 ・当塾も各私立校の募集部と付き合いがありますが、水城高校の募集部は、見識・知識・ネットワークNo.1ですので、卒業生を水城高校に、単願・併願とも安心して任せることができそうです。 ・中学校や塾に教育理念などを説明し、組織的・計画的に広報活動が行われている。 ・卒業生や在校生の親からの評判が良いので、もっと良さをアピールしてもいいと思います。 ・しっかりとした広報活動により、十分な生徒数を確保できている。
	E	課外活動・特別活動の活性化	4.7	・コロナ禍が徐々にゆるんできて、課外活動等がいつそうできるようになりつつあるかと思います。感染症への理解をより深めつつ活性化がはかられることを期待します。 ・駅伝を中心に全国的な活躍によって校風の力強さを感じます。 ・貴校の運動部で活躍する姿は、中学生の憧れであり、よき目標となっている。本校に訪れる卒業生の声からも、充実した活動がなされていることが伺える。 ・ホームページのクラブレポートが細かく更新されており、子供達が部活動に真剣に取り組んでいる姿がとてもよく伝わってきます。また、部活動の種類も多く、選択肢を広げることができているのではないかとと思う。 ・充実した活動をされていると思います。結果も良かったです。 ・勉学とスポーツの両方のレベルが高い生徒が多く、指導力の高さが見られる。 ・駅伝や野球等、全国レベルで活躍される生徒達を誇りに思います。 ・勉強も頑張りながら、部活も熱心に行っている生徒が多いのは、先生方のご理解のおかげだと思います。 ・コロナ禍の中でも、細心の注意を払い、ほとんどの行事を開催することができ、高校生活を充実させることができたと思う。 ・駅伝(男女)・野球など文武両道、善し。 ・男子駅伝が全国大会に連続出場するなど素晴らしい実績を残されている。また、「いばたん」等の外部団体の活動にも積極的に参加し、表彰されている。 ・全国大会の活躍がめざましいです。文武両道を実践している学校のモデルです。 ・運動部、文化部ともに活躍している点は、評価大。
	F	教科指導	国 語	4.2
地歴公民		4.4	・生徒が興味や関心をもつように、授業やプリントの工夫がされているのが感じられる。 ・生徒自身の主体的な理解を促す教育が行われ、生徒の論理的思考が育まれている。 ・わかりやすい話題から授業に関心が持てる様に指導していただいた。 ・教員が生徒の興味を引きそうな話題を提供し、充実した授業を行っている。 ・SDGsにも基づき、多様性のある社会を担う人を育ててほしいと願います。 ・資料等を読み取り、分析する力が身に付いている。 ・教員自己評価を参考にさせていただきました。 ・入試問題を意識した授業が行われている。	
		数 学	4.5	・ICT教材も活用した展開がなされているものと思います。ロジカルな志向ができることはいつの時代でも大切ですね。 ・教科担当者間の連携、研修への積極的参加など、とても意欲的です。 ・朝の数学ドリルなど日頃から自分から学習に取り組む習慣をつくり工夫された学習指導がされている。 ・数学は受験までにやるべき事が多いので、レベルに合わせて早めに進ませる生徒(クラス)や丁寧に進ませる生徒(クラス)があった方がよいと思われます。 ・レベルの違いに合わせて工夫をしたらもうえらいと思う。 ・教員一人ひとりが授業力の向上と生徒の理解の向上に日々努められている。 ・基礎学力を身に付けてから、応用にすすめている。
理 科		4.5	・新入試問題の研究・分析を行い、授業内容で展開し、共有が図られている。 ・自然科学に対するワクワクを常に抱く人が育っていくことを期待します。 ・動画や資料を取り入れるなど生徒がより理解して学習できるよう工夫されている。 ・理科の楽しさを感じる授業がされている。 ・教員自己評価を参考にさせていただきました。	
保健体育		4.3	・スポーツが苦手という生徒もスポーツを楽しめる、そんな多様性も大事にしてほしいと思います。 ・コロナ禍で制限ある環境の中、生徒がストレス発散できる機会となったと思う。 ・スポーツ活動の楽しさや爽快感、習得できた時の達成感や満足感を感じられる授業が行われている。 ・新型コロナウイルス対策をしつつ、スポーツ活動が積極的に行われている。 ・教員自己評価を参考にさせていただきました。	

	評価項目		評価	評価者からのご意見
本年度の 重点目標の達成 状況について	F	芸術	4.2	・人の心を動かすのは、むしろアートであるという深い理解があると、他教科の学習にも波及するのでは。 ・芸術鑑賞会を通して生の芸術に触れることができた生徒が豊かな感性を育むことができている。 ・感性が磨かれ、基礎的な技術を習得させて頂きました。 ・少ない授業数の中で、芸術を評価するのは難しいですね。 ・鑑賞に関わる知識を得られるようにし、芸術的価値を感じ取れるように工夫されている。 ・芸術の素晴らしさを生徒に伝える授業がされている。
		英語	4.3	・英語以外にも世界には数多くの言語があり、それらみな文化であることも理解すると、英語学習の姿勢が変わるのでは。 ・英文法を理解し、やすく工夫された授業を行っている。 ・朝の英語テストなど、基礎をしっかりと身につけさせるように対策されている。 ・英検対策が出来ている。 ・新入試での問題に対応できるように教材を作成し、英語指導力の向上が図られている。 ・教員自己評価を参考にさせていただきました。
		家庭	4.5	・日常生活における役に立つ情報を分かりやすく教えていただきました。 ・家庭科は女子と男子と差が出やすい授業だと思うので、平等に評価出来るような工夫が必要かなと思いました。 ・実際に生活で生かせる授業が行われていると思う。 ・自律的に生きることや学ぶ教科かと思えます。家庭などでの実践が加わるとういでしょうね。 ・薬物乱用防止講話や女子生徒に対する安全講話など座学だけでなく、生徒達に自分を危険から守る授業がなされている。 ・家庭や地域の問題点を見つけ、主体的に関わり、課題を解決する力を身に付ける指導が行われている。 ・実生活に応用できる授業内容になっている。
		情報	4.2	・AIが身近なものとなり、単にテクニックだけでなく、それとどうつきあうかが大事なポイントでしょう。 ・情報技術を効果的に活用する力を身につけることができています。 ・新しい受験科目になるようですが、大学によってははっきりしていないので、振り回されない様な内容であってほしい。 ・自習が多いと聞いている。 ・生徒1人1人にタブレットを持たせることによって、日々ICTの活用方法について学べることができている。 ・インターネットの接続不良やアプリ等のトラブルが生じた際に解決できるような指導が行われている。
	G	校務分掌(部) 教務部	4.6	・授業動画の配信という努力に敬意を表しております。 ・人材育成(若手・中堅・ベテラン)は学力向上に不可欠である。新課程2年目の取組を期待したい。 ・学校からの配布物をホームページ上で確認できることはとても良いのではないかと思います。ペーパーレス化や古い資料の確認などもしやすいのではないかと思います。 ・全体の司令塔として充分です。 ・様々な手段で動画配信を行い、活性化を図るとともに在校生や保護者に充足感を与えられるように努めている。 ・生徒の応募状況は県内随一です。それだけ評価されているあかしです。(G 教務部～システム管理室) ・有益な情報発信が行われている。 ・資料アーカイブは工夫され、動画配信がとても良かった。 ・教職員の過重な負担が全国的に問題になっていますが、余裕がなければ先生方も生徒ときちんと向き合うのが難しくなるかと思えます。ゆとりを生み出す検討で時間をとられたのでは本来転倒ですが、同僚同士、教育について語りあえる環境をぜひ維持してください。(G 教務部～システム管理室)
		進路指導部	4.7	・課外学習の充実ぶりが伺える。3年間を見通したキャリア教育のより一層の充実が期待される。 ・三者面談を通して保護者と連携を強化し、子供達の夢の実現に向けて尽力されているのはすばらしいと思う。 ・大学入試の変化に対応して適切な指導が行われています。単願・偏差値60前後の育成が重要(AO入試・推薦入試)。 ・計画的な進路指導がされている。 ・熱心にご指導頂いていると思われます。 ・総合的探究なども取り入れていて良いと思う。 ・スタディーサポートやキャリアパスポートを活用し、学びのPDCAサイクルを生徒に指導されている。
		生徒指導部	4.5	・先生方の日頃の指導の積み重ねが、今の生徒の姿に現れている。 ・SNSによる問題が多い中、正しい指導を行うことによって、子供達がルールを守って行動できるのではないかと思います。 ・いじめ等の早期発見と迅速な対応を心掛け、事件・事故を未然に防止できるよう努力されている。 ・安心安全な学校を目指す取り組みはされているが、生徒の多様化に対する課題もある。 ・SNSのルールやマナーを指導されている。 ・不必要な指導も多い様子を見た。 ・全員に公平に生徒指導を行えるようにすると良い。
		保健環境部	4.6	・コロナ対策と子供達が楽しめる行事づくりとを両立することはとても難しいと思うが、それらに熱心に取り組んでいると思う。 ・日々日常生活が平常化しつつある今、新たな健康課題への対処の在り方を考えていきたい。 ・時代とともに耐性が弱くなっている生徒が増えている中で、心身ともに健康な生徒を育成する努力がされている。 ・コロナ感染対策はしっかり行われている。
		教育相談部	4.8	・教育相談が充実していて、安心して受験生に紹介できます。 ・別室学習など個に応じた支援を適切に行い、生徒理解と対応に努められている。 ・多様化する生徒のニーズに丁寧に対応している。別室学習の場の提供など献身的な実践が素晴らしい。 ・スクールカウンセラーと担任が密に連携しており、いじめなどの重大問題の早期発見につながっているのではないかと思います。また、難しいとされている保護者との連携もスムーズにされているのではないかと思います。 ・生徒の悩みに向きあい、先生・保護者の理解を深める体制がとられている。
		渉外部	4.9	・PTAの現状に即した機能的で効率的な組織作りがなされている。 ・PTAの活動についての報告がHPでわかりやすく公開されている。 ・先生方が保護者に親切に接してくれていました。 ・PTA総会再開に伴い、より円滑なコミュニケーションが形成され、教育活動の充実につなげていきたい。 ・ホームページなどがこまめに更新されていたり、適切な情報公開がなされており、オープンな学校であると感じた。 ・充実した活動が実現できたと思う。 ・PTAの活動が円滑に進められるのは、渉外部のおかげ様です。
		生徒募集部	4.9	・「学校をよくしたい」という貴校の先生方の想いを本年度も本校生徒に熱く語っていただきたい。 ・多くの生徒を募集することによって、生徒が多様な人々とかかわることができ、互いにも刺激を受けながら成長することができるのではないかと思います。 ・偏差値50前後の県立高校没落・少子化・授業料無償化による単願切り替え増加の中、抜群の対応をしています。 ・単願入学者を増やすことに成功され、SNSなどを利用した広報活動を積極的に行われている。 ・昨年同様、単願希望者が増加していることは素晴らしい成果だと思う。 ・人数の多い生徒達に熱心にご指導頂いていると思われます。
		システム管理部	4.9	・授業の録画配信により、授業を欠席した生徒に対してもフォローが行われている。 ・生徒がICT環境を円滑に活用できるよう工夫されている。 ・システムの工夫等、大変な努力が感じられます。 ・授業中、全員でタブレットを使用する際、つながりにくい場合があるとのこと。 ・時代のニーズに応じたICT環境の整備について、見通しをもって計画的に推進されている。 ・授業の録画をアップロードし、1年間いつでも見られるという取り組みはとてもよいと思う。休んだ子供だけではなく同じ授業を何度も振り返ることができるので、より学力アップにつながるのではないかと感じる。
	H	学年 1学年	4.7	・英・数それぞれ6時間の授業を行っており、基礎学力の充実を図ることができているのではないかと思います。 ・基本的な学習サイクルを確立させられるよう、家庭学習の質と量を確保できるような指導が行われている。 ・各学年の先生方には卒業生が大変お世話になっています。夢と希望と感動のある高校生活を送っていただけると嬉しく思います。(H 1学年～3学年) ・学年毎に系統的に指導され、生徒達の次へのステップを考えられていると感じます。(H 1学年～3学年)
		2学年	4.8	・総合的探究の時間を通して「探究の姿勢」や「一生学びつづける」ことを体得し、学ぶ意欲につながっているのではないかと思います。 ・進路適性検査などを行い、自分の適性を知り進路選択が出来るように環境をつくられている。 ・個別面談を行い、一人ひとりに合った指導がされている。 ・教員自己評価を参考にさせていただきました。
		3学年	4.8	・早期の進路志望確立ができるよう、志望大学のオープンキャンパスなどに積極的に参加をさせている。 ・夏休み前までに主要教科の全課程を終了させており、大学入試に向けて子供達が全力で取り組むことができるようになっていると思う。 ・教員自己評価を参考にさせていただきました。
「次年度への 主な課題」 の把握について	A	教科指導	4.8	・一人一人の生徒が人として尊重される校風を大切にしていきたいと思います。 ・新たな学力観に基づき、生徒に身につけさせたい力を明確にした取組が実践されている。次年度のさらなる向上策に期待したい。 ・子供達が広い視野を持って文系・理系の選択や将来の選択ができるような指導であると思う。 ・ICT教育や新入試対応などがしっかり行われている。 ・生徒のニーズに応じた更なる指導の充実が楽しみです。 ・学びを振り返るなど、自分の学習状況を把握させる指導をお願いしたい。 ・すでに実施されているのかもしれませんが、卒業生やその保護者からの率直な声が反映されるといのは、第三者委員会を立ちあげ、そのような意見の分析ができると、有益なのではないかと思います。(A 教科指導 ・ B 校務分掌(部) ・ C 学年指導)
	B	校務分掌(部)	4.9	・生徒指導や保護者とのコミュニケーションが図られている。 ・水城でよかったと思える3年間に、これまで以上によろしくお願ひします。 ・生徒で軸に、父兄とのコミュニケーションを図り、生徒を支援する組織作りを期待したい。 ・各部とも高みを目指した課題が見い出されている。貴校の組織力の素晴らしさを感じる内容である。 ・生徒・保護者・学校の連携に壁が加わり、より子供達を密にサポートできる環境が整っているのではないかと思います。
	C	学年指導	4.8	・先生方の意欲的な姿を拝見して、さらに発展されることを期待しております。 ・将来何をやりたいのか、出口指導ではなく、先を見通せる明るい未来が描けるキャリア教育を今後も願ひします。 ・ひとりひとりに向きあって指導をしていただきました。 ・落ち着いた学校生活を送れるよう指導をお願いしたい。 ・生徒の発達段階に応じた課題が示されており、3年間を通して人間形成が図られることが期待できる。 ・それぞれの学年に応じたカリキュラムや大きく変わっていく社会状況に対応した学習が行われていると思う。 ・学年ごとの計画的な目標が明確であり、生徒の進路をしっかりと考えられている。